



大雨の対応

先週の木曜日は、5・6年生の下校時間帯に大雨の予報だったので、下校時刻を少し早めて対応しました。長崎に住む者、特に、この地域に住む人たちにとってはなおさら、大雨には神経質にならざるを得ないところです。私は、39年前のあの日、「自然の力をなめたらいかん。」つくづくそう感じました。

近年、各地で大雨による災害が頻発しています。これから本格的な梅雨に入り、今後も、大雨や洪水への対応が予想されます。長崎市は、明日大雨の予報です。

先日、内閣府によって、「避難勧告」が廃止されるなど避難情報等が見直されました。（裏面参照）そこで、本校のガイドラインも次のように改めましたのでご確認ください。

＜大雨・洪水等への対応＞

1 前日に判断する場合

長崎市に「大雨特別警報(土砂災害)」等が発表され、翌日も大きな被害が予想される場合などは、長崎市教育委員会が判断し、前日のうちに臨時休業を決定する

2 当日、登校前に判断しなければならない場合

午前6時30分の時点で、学校や居住地域に「高齢者等避難(警戒レベル3)」が発令されている場合でも、特に、学校からの連絡がない場合は、通常授業。

ただし、安全を確認の上、保護者の判断で登校させる。危険と判断される場合は、無理をせず自宅待機、もしくは時間を遅らせて登校するなど、学校へ連絡する。

午前6時30分の時点で、学校や居住地域に「避難指示(警戒レベル4)」以上が発令されている場合⇒自宅待機

その後、午前10時までに、「避難指示」が解除された場合⇒随時登校

午前10時の時点で、「避難指示」が継続している場合⇒臨時休校

3 登校後、警報が発令された場合

①「高齢者等避難(警戒レベル3)」が発令された場合⇒下校を早める。

②「避難指示(警戒レベル4)」の発令が予想される場合⇒事前に集団下校。

ただし、周囲で災害が発生している場合は、原則、学校待機。

③「避難指示(警戒レベル4)」以上が発令された場合

状況に応じて、学校待機。保護者への引き渡し。職員引率による集団下校。

梅雨の晴れ間を縫って Part2

25日(火)、2年生が生活科の学習で町探検に出かけました。自分たちの町には、どんな施設や建物があり、どんな人々が生活しているのかを調べました。



新大工町商店街にある様々な店やそこで買い物をする地域の方々の様子を見て、もっと調べてみたいという気持ちになったようです。また、今が一番見ごろのシーボルト記念館のアジサイを観察しました。自分たちが住んでいる町の”ステキ”なところをたくさん発見して、もっともっと大好きになってほしいです。がんばれ2年生！



明日(5/27)は、6年生が全国、5年生が長崎県、3・4年生が長崎市の学力調査です。みんな頑張り！